

令和7年度 保育所自己評価

社会福祉法人 大豆島保育園

■ 保育方針

心身ともに豊かな子どもを育てる

■ 保育目標

1. 元気な子ども
2. 心の明るい豊かな子ども
3. 創造し工夫する子ども
4. 思いやりを持ち仲良く遊ぶ子ども
5. 自立心を育む子ども

■ 自己評価の目的

園では、保育の質向上を図るため、毎年度、保育内容・環境・健康安全・子育て支援・職員研修などについて自己評価を行っています。

■ 総合評価

令和7年度の総合評価は「概ね満足できる(B)」でした。引き続き、子ども一人ひとりが主体的に活動できる環境づくりを進めていきます。

評価項目	主な取り組み内容	評価
保育の内容	発達に応じた計画作成、職員間の共有、年度末の振り返り	A～B
保育環境	安心できる環境整備、個別対応、職員会議等での改善	A
健康・食育・安全	防災訓練、衛生指導、食育の継続実施	A～B
子育て支援	連絡アプリでの情報共有、地域交流、育児相談	A
職員研修・自己評価	計画的研修、自己評価の実施	A

■ 今後の課題

- 子どもが主体的に活動できる環境のさらなる整備
- 食育活動の充実
- 職員間の情報共有の強化

■ 改善に向けた取り組み

- 遊びや活動の選択肢を広げる環境づくり
- 栄養士との連携による食育の見直し
- 職員会議等での振り返りと改善サイクルの強化

■ まとめ

当園は、保育所保育指針に基づき、子どもたちが安心して過ごし、豊かに成長できる環境づくりに努めています。今後も保護者・地域の皆さまと連携しながら、より良い保育を目指して取り組んでまいります。